

沖縄工業高に風力発電機を寄贈する  
沖華産業の朱蘇建社長（右から3人  
目）ら11月27日、那覇市松川の同校



## 沖縄CO2削減推進協・沖華産業 沖縄工業高校に 風力発電機寄贈



沖縄CO2削減推進協議会とLED照明開発・販売の沖華産業（那覇市、朱蘇建社長）は27日、那覇市の沖縄工業高校を訪れ、風力発電機2基を寄贈した。

発電機は朱社長が設計し、2014年に中国で製作した。筒状で、風を受けて回転することで発電する。発電量は300ワット時。

朱社長は「沖縄の美しい自然を守るための人材を育成したい。将来は世界の温暖化を防ぐような技術開発を沖縄でできればいい」と話した。電子機械科2年の川田瑞己さん（17）は「3年生では課題研究が始まる。発電機を使って研究してみたい」と話した。